



秩父川瀬祭が「ダイドーグループ日本の祭り」に選定

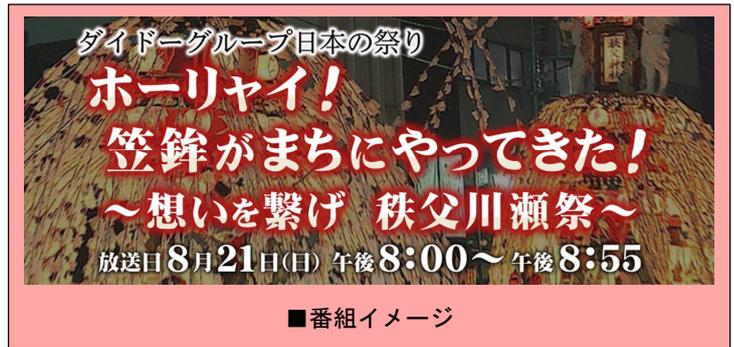
ダイドードリンク関係者による選定書授与式を実施します

【strong point/ここが言いたい!】

ダイドーグループホールディングス株式会社では、毎年、全国各地で行われる祭りの中から選定し、各地の民間放送局による1時間の特別番組を制作し、単独提供する「ダイドーグループ日本の祭り」を2003年から実施しています。

令和4年度にはその一つとして毎年7月19日・20日に開催される秩父神社の夏祭り「秩父川瀬祭」が選定され、令和4年8月21日には、「ホーリヤイ! 笠鉾がまちにやってきた! ~想いを繋げ 秩父川瀬祭~」(制作・放送: テレビ埼玉)として番組が公開されました。

この度、ダイドーグループ関係者等が秩父市長を表敬訪問し、「ダイドーグループ日本の祭り」選定書を授与することとなりましたのでお知らせいたします。



●選定書授与式について

日時: 令和5年1月24日(火) 午後2時30分~(15分程度を予定)

会場: 秩父市役所本庁舎3階 市長公室

出席者: 秩父市 北堀市長、石関副市長、山田産業観光部長 ほか

(予定) ダイドードリンクホールディングス株式会社

首都圏第二営業部長 吉田様、首都圏第二支店長 根橋様、関東支社長 福山様 ほか

※「ダイドーグループ日本の祭り」については、同社提供の別紙資料をご確認ください。

産業観光部観光課 担当者: 宮前

☎0494-25-5209

FAX: 0494-27-2627



報道機関の皆様へ

「ダイドーグループ日本の祭り」お取り上げに際して 要点のご紹介

この度は、弊社活動「ダイドーグループ日本の祭り」に関心をお寄せいただき御礼申し上げます。
取材および放送・掲載をいただくにあたり、下記の要点をご参考いただけましたら幸甚に存じます。

呼称／ダイドーグループにっぽんのまつり ※にほんNG

主体／ダイドーグループホールディングス株式会社(本社:大阪市)

目的／地域との共生(SDGs視点からの社会貢献)

意義／祭り文化の継承を支援し、地域と人の成長を支える

祭りの魅力の発信を支援し、地域の賑わいを促進する

開始／2003年(平成15年) ※2022年(20年目)末で500以上の祭りを訪問(番組化)

紹介肩書／高松富也 ダイドーグループホールディングス代表取締役社長

高松富博 ダイドーグループホールディングス前会長

祭りの魅力発信活動

① テレビ番組

＜都道府県別＞

地域の祭りをテーマに各地の放送局(35局)がドキュメンタリー番組を制作、それぞれの地域で放送し、祭り人の活動、地域の歴史や文化を紹介し、地域に対する理解や共感を育みます。

＜全国BS再放送＞

各地域の番組を厳選して全国に再放送することで、日本中の皆さまに祭りや地域の魅力を伝えます。(BS12 およびBSよしもと)

② インターネット

＜ウェブサイト＞

ダイドーグループやダイドードリンコのウェブサイトにて、活動の意義、概要、今年応援する祭り、これまで応援した祭りなどをご紹介します。

＜YouTube＞

各地域の番組を厳選していつでもどこからでも視聴できる環境を整えています。

地域との連携・応援活動

① 地域との協働

(自治体、地元企業、学校、地元放送局)

日本の祭り活動をきっかけに、地域や行政と一緒に、観光振興、青少年の健全育成、地域活性化などのお役に立てるイベントの企画を立案、実施しています。また、地元放送局とも連携し、祭りや地域のPR施策を積極的に行っています。

② 祭り人との交流・懇談

誇るべき地元の祭りについて関係者の皆さまから直接お話しをうかがう場を設けさせていただき、地域社会の課題や本活動の取り組みなどについて意見交換を行い、地域のパートナーシップ強化に繋げてまいります。

ダイドーグループは、国内飲料、医薬品、食品、海外の各事業分野で様々なステークホルダーの皆さまとのパートナーシップにより、お客様においしさと健康をお届けしています。

例えば、グループ全体の売上高の約7割を占める国内飲料事業は、飲料の製造から商品の配送、自動販売機の設置、自動販売機への飲料補充、そしてリサイクルにいたるまで、そのすべてのビジネスプロセスが、地域社会をはじめとするステークホルダーの皆さまとの信頼関係の上に成り立っています。このことへの感謝の気持ちが、私たちダイドーグループのビジネスにおいて大切な価値観であり、また、地域社会が豊かで元気にあり続けることが、事業の持続的な成長の源泉であると考えています。

「ダイドーグループ日本の祭り」は、「人と、社会と、共に喜び、共に栄える。」というグループ理念のもと、2003年に始まりました。全国各地で大切に受け継がれている祭りを通じ、地域の皆さまに喜んでいただき、より豊かな日々をお過ごしいただけるお手伝いをしたい、地域の絆作りや活性化に役立ちたいという想いから始まったこの活動も、2022年でいよいよ20年目を迎えました。

祭りは地域の文化や歴史を映し出すだけでなく、地域の未来をも支えています。祭りを元気にすることは、地域を元気にし、ひいては日本を元気にすること。ダイドーグループは、日本の伝統的な文化を後世に伝えるという想いも込めながら、地域の方々や行政とも手を携えて、地域活性化に貢献してまいります。

日本の心のすぐそばに。

ダイドーグループ 日本の祭り



参考／ダイドーグループホールディングス株式会社公式サイト(<https://www.dydo-ghd.co.jp/>)

お問合せ先／「ダイドーグループ日本の祭り」事務局(博報堂関西支社内)

電話／06-6229-5473